



□ — 「ホッカイドウ」の「アグリ」に関する「ホカホカ」情報を—

□□□□ 北海道農政事務所メールマガジン『ホカグリ通信』

□★□□□□ □

□□□□□□□□ 農林水産省北海道農政事務所

□ □□□□□ <https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

□ □□ 令和5年4月7日発行 vol.116



<目次>

【1】ホカグリ情報局

【2】現場のきら星☆

「豚の放牧飼育にチャレンジ！～元自衛官が地域との共生を目指し、初めての挑戦～」

モリマサ商店 盛政啓一朗さん（釧路市）

■□■□■□■□■□< 1. ホカグリ情報局 >■□■□■□■□■□■

環境広場ほっかいどう 2023 に出展します。

▽北海道農政事務所は、「環境広場ほっかいどう 2023 ～G7 札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合開催記念イベント～」に出展します。北海道農政事務所のブースでは、食品ロスについてのパネルや参加型アート、イラストを使ったパズルを展示する予定です。ぜひお越しください。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/midori/top.html>

日 時：令和5年4月15日（土曜日）、16日（日曜日）10時00分から16時00分

場 所：札幌ドーム（札幌市豊平区羊ヶ丘1）

入場料：無料

■□■□■□■□■□< 2. 現場のきら星 ☆ >■□■□■□■□■

★現場のきら星・・・「豚の放牧飼育にチャレンジ！～元自衛官が地域との共生を目指し、初めての挑戦～」

モリマサ商店 盛政啓一朗さん（釧路市）

北海道東部の釧路市阿寒町で、豚の放牧飼育にチャレンジしているモリマサ商店の盛政啓一朗さんをご紹介します。

盛政さんは自衛官として29年間、レンジャー教官、中隊長などを歴任されてきましたが、娘さんの病気をきっかけに「子どもたちが帰れる癒やしの場所を作ってあげたい」と、自衛隊を退職し、自営農家の道に進むことを決心しました。

退官後の1年間は、多くの農場で研修等をしてしながら、自分のやりたい姿を模索していたところ、十勝管内幕別町の秦牧場（遊牧舎）と出会いました。秦牧場の（秦 寛さん）は、北海道大学の教授を退官後、自然の中に放牧する養豚スタイルを実践しており、その考え方に共感した盛政さんは放牧養豚への道を選択しました。

就農にあたっては、レンジャー時代の演習で思い入れが深かった阿寒の地を選び、自分の足で土地を探して開墾から始めた苦労がありました。豚に与える餌は地元の方から譲り受けた本来捨てられる規格外の野菜や穀物、昆布などで、地域に支えられながら、共生していく関係を大事にしています。「おいしく体に良いものを作り、娘に届けたい」、娘さんへの思いと元自衛官としての経験がモリマサ商店の原動力であり、農場づくりの原点になっています。

モリマサ商店では、できるだけ手を加えない放牧飼育により、豚が本来の能力を発揮し、生きられる環境づくりを心がけています。通常の豚は生後6か月程度で出荷されますが、盛政さんが飼育する豚は1年以上をかけてゆっくりと自然の中で育てます。ストレスが少なく育った豚の脂は、融点が低く、口に入れるとすぐにとけ、肉のうま味が濃厚だと口コミでも評判です。

盛政さんの豚肉や加工品は、令和4年9月に初出荷されてから、インターネット販売を中心に、東京や札幌のレストランでも取り扱われ高い評価を得ています。また、人が食べられるのに捨てられてしまう規格外の野菜や穀物、昆布などを豚のえさとして活用することで、フードロスの削減にも貢献しています。

盛政さんに仕事のやりがいについてお聞きしたところ、卸しを通さず直接消費者に届けることで、商品に対する喜びの声を直に聞くことができ、それが力になっていると話してくれました。

今後は、下処理が大変な副産物（内臓・骨・皮）を利用した商品開発にも着手し、更に有効利用していきたいとのこと。また、子ども向けのワークショップやふれあい体験イベントも企画中で、子どもたちに見せたい農場づくりにも挑戦するなど、更なる飛躍が期待されます。

●モリマサ商店のホームページ（外部リンク）

<https://www.morimasa-store.com/>

●釧路地域拠点>フォトレポート>元自衛官が地域との共生を目指しながら放牧豚経営にチャレンジ！

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/morimasa20230201.html>



▽北海道農政事務所及び各地域拠点で、Webサイトを開設しています。地域の取組や身近な情報の発信などを行っていますので、ぜひご覧ください。

○北海道農政事務所（<https://www.maff.go.jp/hokkaido/>）

○札幌地域拠点（<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/index.html>）

○函館地域拠点（<https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/index.html>）

- 旭川地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/index.html>)
- 釧路地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/index.html>)
- 帯広地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/index.html>)
- 北見地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>)



◇北海道農政事務所メールマガジン「ホカグリ通信」では、配信登録者を募集しています。ぜひお知り合いにもご紹介ください。

◇メールマガジンの配信をご希望の方はこちら

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

◇バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/hok_agri_tsushin.html



編集・発行：農林水産省北海道農政事務所 企画調整室

このメールマガジンに掲載された記事の無断転載を禁じます。

本メールマガジンに関するご意見・ご感想をお寄せください。

TEL:011-330-8801 FAX:011-552-0530

E-mail : hokaguri_tsushin000@maff.go.jp

